

本法人職員の新型コロナウイルス感染について

1 概要

本法人職員2名（20代女性 勤務地：先進会眼科福岡）について、新型コロナウイルス感染が確認されました。当該職員について1名は発熱症状があり、1名は無症候でした。感染経路として共通の友人等との会食が考えられております。なお接触の可能性のある全職員へのPCR検査の実施や施設内の消毒は完全に終了しており、院内感染等の兆候は一切認められておりません。

2 経緯

職員A

8月8日 喉の痛みを自覚（公休日）

8月9日 倦怠感・37度台の発熱あり 祝日のためPCR検査行えず。（欠勤）

8月10日 帰国者・接触者相談センターに連絡し新型コロナ感染疑いの適応とならないため福岡市急患センター受診を指示され同センター受診。コロナ感染症ではなく喉風邪だろうとの診断で抗生剤解熱剤処方され帰宅し自宅療養。

8月11日 体温36度台で無症状だったが、当法人で独自にPCR検査施行。

8月12日 PCR検査陽性判定。福岡市保健所に連絡し、軽症者宿泊療養施設で症状観察中。

職員B

8月12日 無症候であったが職員Aと接触があったためPCR検査施行。自宅待機とする。

8月13日 PCR検査陽性判定。福岡市保健所に連絡し、同保健所の指示で自宅療養中。

3 PCR検査

8月7日以降に職員Aと接触した可能性のある当法人全職員及び希望者に対してPCR検査を行いました。陽性者は職員A・B両名のみでした。

4 感染経路

職員A・Bと一緒に会食した共通の友人もPCR検査陽性であった事と、その他の職員は全て陰性であった事から、当法人施設内での感染ではなく、会食での濃厚接触による感染と考えられます。

5 今後の対応

職員の感染が判明したことを受け、保健所の指導の下、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、次の対応を行います。

- ・引き続き感染予防対策（マスク着用 手指消毒の徹底 持続性抗菌薬コーティング アルコール・次亜塩素酸水 次亜塩素高濃度オゾン（10000mg）での夜間空間除菌など）を徹底します。
- ・自治体や保健所の指示に従い、会食の自粛等も含め勤務時間外での生活にも指導を行います。
- ・施設内消毒済み及び職員PCR検査の結果から、保健所と協議し、外来業務は続行しております。

医療機関として感染防止には最新の注意を払っておりましたが、このような事態になりました事をお詫び申し上げます。患者様、ご家族様、地域の皆様に安心安全の医療を提供すべく改善を重ねてまいります。何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。

2020年8月14日

医療法人先進会 理事長 岡義隆